

## ① 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関し、安全で安心な町民生活を確保するために「長与町新型コロナウイルス感染症対策本部」を立ち上げ種々対策を講じていただいていることに心から感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については未だ収束が見えない中、長崎県の緊急事態宣言は解除されたものの、油断できない状況が長期間続くことが懸念されます。

このため、町が率先して「新しい生活様式」を日常生活に定着させ、町民の命と健康を守りながら、積極的な「町独自の感染拡大防止と支援施策」を必要に応じ積極果敢に実行に移すことが必要です。

つきましては、医療提供体制の整備や、中小企業・小規模事業者等への支援をはじめ、地域経済全体に影響を与えている状況を鑑み、下記事項に対し質問する。

- (1) 長崎医療圏内での連携や県との情報交換を緊密にするとともに、町内の医療機関とも有事に備えた体制を具体的にお尋ねする。
- (2) 町内の輪番制病院への感染症指定病院と同等の環境整備を進めるとともに、感染中度症者治療の病床並びに軽症者等の療養所、隔離施設の確保と整備は町として考えているのか。
- (3) 町内病院のサージカルマスク・防護服等、医療衛生物資の速やかな供給と人工呼吸器・人工肺装置の確保、並びに公共施設利用の際の、消毒液等を確保する必要があると思うがどのような対策をしているのか。
- (4) 感染が確認され、その行動履歴にある事業所や施設を洗浄する際、また事前に対策を講じる際、専門家から手順・作業方法の指導を十分に受けられる体制、環境の構築整備を保健所の指導のもと進めることが必要と思うがガイドラインは作成しているのか。
- (5) 中小・零細企業、個人事業主、フリーランスや今後感染症拡大により生活が困窮する町民が、公的緊急経済対策や支援策を漏れなく享受できるよう、役場窓口での親身なわかりやすい説明対応ときめ細やかな情報提供を行い、併せて、県や関係団体、金融機関や保証協会等の窓口機関とが連携した、体制創り。また、国・県の支援を充分に受けることのできない業種等を調査したうえで町独自の支援策を早急に行う必要があると思うが現況はどのような対策を行っているのか。
- (6) 県や近隣市町と連携した緊急経済対策の実行や、地域農協、商工会等とも連携した町独自の給付、補償、地域振興券発行等、地域の実情に合わせたきめ細かな施策が必要と思うがどうか。
- (7) 教育の現場では、今後とも、地域の感染状況を見ながら授業再開の可否を判断する緊張が続く。授業を再開する場合は、町内の実態を十分に勘案したうえで、必ず、学生、生徒、児童、教職員の健康状態の確認、施設内での3密の回避、衛生環境を保持すること。併せて、高校生をはじめ通学等のためにバス、電車等公共交通機関を利用する者に対し教育サイドから早急に感染防止策を提供する必要があると思うがどうか。
- (8) 町民がストレスや過度の不安を抱くことのないよう、県、近隣市町、民間及び報道機関とも連携して、全世帯・全世代に対し、感染状況等について迅速で正確な情報を提供するとともに、感染防止のための具体的な行動を要請し、町民が正しい知識を持ち、正しい行動を行う安全・安心な町民生活の確保が必要と思うがどのような対策を講じているのか。
- (9) 町内業者救済策として、公共工事の発注前倒し及び今年度予算計上の前倒し購入を実施することが必要と思うがどうか。

## ② 図書館用地の有効活用について

- (1) 現況の環境の中で公約の図書館建設構想は進んでいるのか。
- (2) 老朽化した公共施設含め時間をかけ合理的な複合施設の考えはないのか。
- (3) 役場と図書館用地を結ぶ動線の考えはないのか。